

中日ビル オフィスフロア・6F中日ホール&カンファレンス



外観

中日ビルは名古屋の繁華街「栄」に位置する、商業施設やホール、オフィスなどからなる複合施設。半世紀にわたりにぎわいの拠点であったが、老朽化や耐震性の問題により建て替え。新たなランドマークが誕生した。



オフィスフロア 基準階
トイレ入口

9～22Fのオフィス基準階には、女性トイレ、バリアフリートイレ、男性トイレを配置。トイレサインは遠方からも視認しやすいよう、突き出したピクトグラムを掲示している。



オフィスフロア 基準階
男性トイレ
洗面コーナー

洗面コーナーとは別に、菌みがき専用コーナーを1ヶ所設置。機能を分散させることで、昼休みなどの集中利用時の混雑緩和に対応している。



オフィスフロア 基準階
男性トイレ
小便器コーナー

モトーンの床面と、木目調の内装を組み合わせた落ち着いた雰囲気的空間。入口近くの小便器に手すりを設け、さまざまな身体状況の利用者にも配慮している。



オフィスフロア 基準階
男性トイレ
大便器ブース

大便器は、清掃性のよい壁掛式の大便秘器ユニットを採用。大便器ブースの1ヶ所には、さまざまな身体状況の方に配慮して、L型手すりを設置している。



オフィスフロア 基準階
女性トイレ
洗面コーナー

白基調として、明るく優しい雰囲気を醸し出している女性トイレ。前方から柔らかい光が顔全体を照らし、顔に影がでにくく、化粧直しがしやすいLED照明付鏡を選定している。



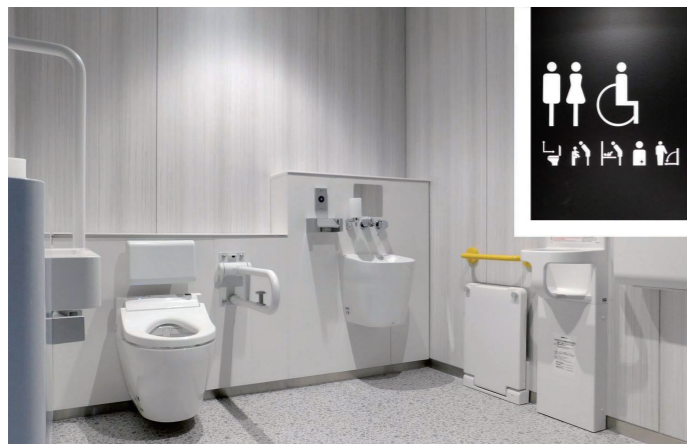
オフィスフロア 基準階
女性トイレ
スタイリングコーナー

洗面コーナー横に配置された、スタイリングコーナーと菌みがきコーナー。機能分散がなされており、洗面コーナーの混雑緩和につながっている。



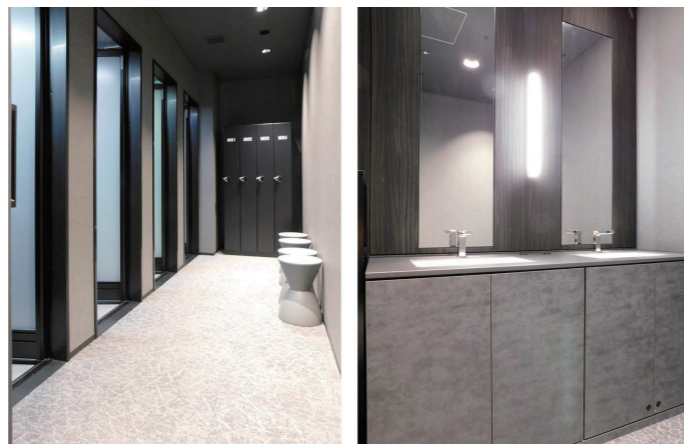
オフィスフロア 基準階
女性トイレ
大便器ブース

すべての大便器ブースに呼出ボタンが設置され、安心して利用できる環境が整えられている。また、男性トイレと同様に、1ヶ所の大便秘器ブースにL型手すりを設けている。



オフィスフロア 基準階
多目的トイレ

車いす利用者やオストメイトなど、幅広い利用者を想定した多目的トイレ。乳幼児連連れの方に配慮して、ベビーシートやベビーチェアなどの設備も完備している。



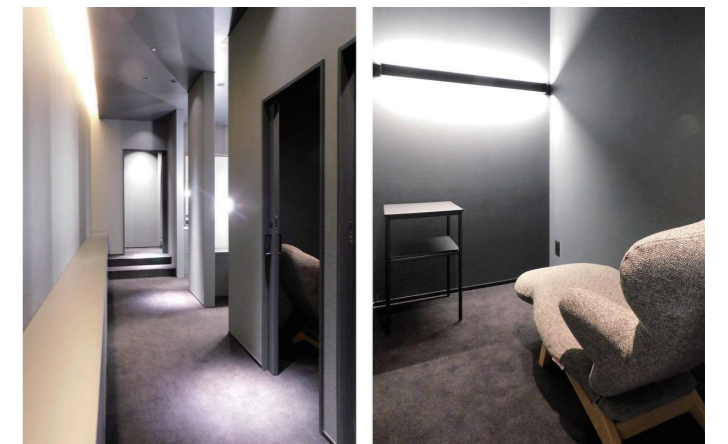
オフィスフロア
16F共用ラウンジ
男性用シャワーブース

16Fに設けられたオフィステナント専用のラウンジには、ロッカーを完備したシャワーブースを4ヶ所設置。そのほか、洗面コーナーも用意されている。



オフィスフロア
16F共用ラウンジ
女性用スタイリングコーナー

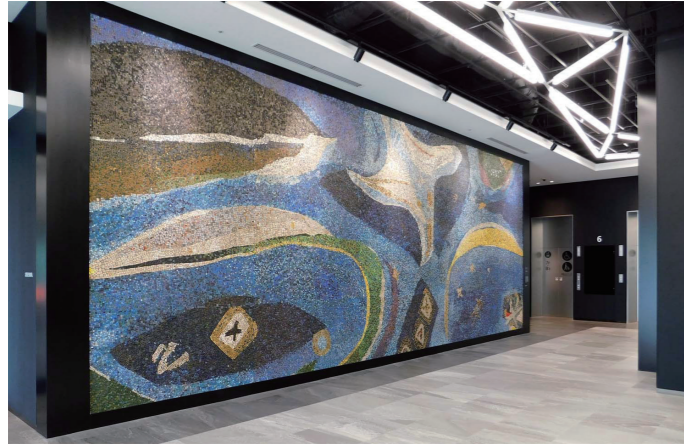
女性用シャワーブースの手前に設けられているスタイリングコーナーには、ハリウッドミラータイプの大型鏡を設置。スタンディングタイプとシッティングタイプが用意されている。



オフィスフロア
16F共用ラウンジ
女性用仮眠室

グレーとブラウンを基調とした内装の仮眠室は、完全個室タイプ。柔らかな間接照明と、リラックスチェアが用意され、仮眠を必要とするワーカーが、ゆったりと時を過ごせる雰囲気となっている。

中日ビル オフィスフロア・6F中日ホール&カンファレンス



6F中日ホール
ホール入口

かつてのビルの記憶と遺産を継承。旧中日ビルで天井画として設置されていた、モザイクタイルを、ホール入口に壁画として移築し、中日ビルの歴史を感じさせるスペースとなっている。



6F中日ホール
ホール

最大650席が可能な中日ホールは、可変・可動式の観覧席を備え、イベントにあわせてレイアウトを変更できる、フレキシブルタイプの多目的ホール。ビジネスからエンターテインメントまで、さまざまな用途に活用される。



6F中日ホール
多目的トイレ

広い空間を確保した多目的トイレには、車いす使用者やオストメイトに配慮したバリアフリーユニットを採用。さらに、乳幼児連れなどの幅広い利用者を想定した設備も完備している。



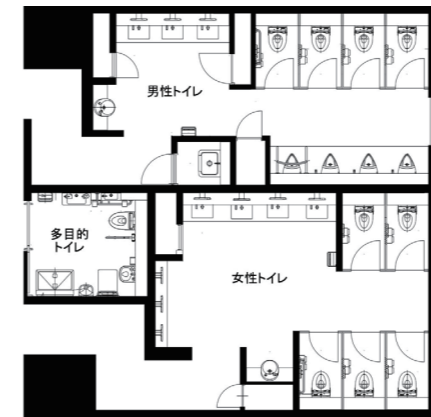
6F中日ホール
男性トイレ
洗面コーナー

白基調とした、清潔感あふれる洗面コーナーには、手荷物を濡らさずに置くことができるツインデッキカウンター（陶器タイプ）を採用。非接触で手洗いでできる自動水栓を設置している。



6F中日ホール
男性トイレ
小便器コーナー

6Fトイレは、ホールを擁する階であるため、イベント時など多数の同時利用を想定し、大便器、小便器ともに器具数を確保。また、床の清掃性に配慮して、壁掛型の小便器ユニットを設置している。



オフィスフロア 基準階
トイレ図面



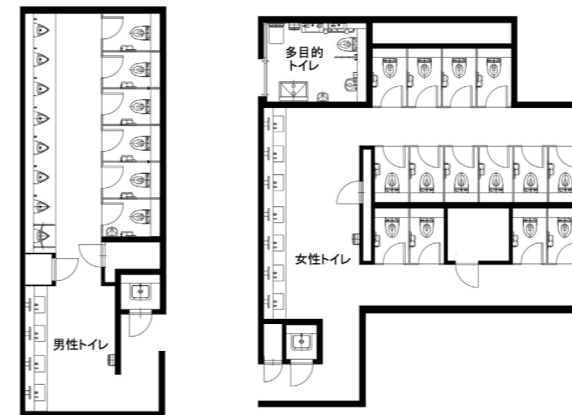
6F中日ホール
女性トイレ
洗面コーナー

女性トイレの洗面コーナーも、幕間などでの同時利用に配慮して器具数を確保。さらに、化粧しやすいLED照明付鏡（化粧照明タイプ）を設置している。



6F中日ホール
女性トイレ
大便器ブース

大便器には、操作スイッチを押すと発電し、電源工事や電池交換が不要なエコリモコンを搭載した、ウォシュレットPSを設置している。



6F中日ホール
トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

名古屋を代表する繁華街「栄」中心部の久屋大通と広小路通が交差する場所で、1966(昭和41)年に開業した「中日ビル」。このたび、5年の年月を費やして建て替えられ、かつてのビルの記憶と遺産を継承しながら、新たな魅力も取り込んで、2024(令和6)年4月に全面開業。栄エリアの新たなランドマークが完成した。9～22Fは、栄エリア最大級(ワンフロア約700坪)の貸室面積を誇る、ハイグレードオフィスとなっており、時代に即した柔軟な働き方をサポートする専用ラウンジを備える。6Fは、さまざまな用途に活用できる多目的のホールおよび多様な会議室を擁する中日ホール&カンファレンス。そのほか、ショップ&レストランや高層部にはホテルなどで構成される複合施設となっている。

トイレの特長

機能性と快適性を両立した9～22Fのオフィスフロアのトイレは、男性、女性、多目的トイレを各フロアに1ヶ所ずつ配置。男性・女性トイレ内には歯みがきコーナー、女性トイレには、洗面コーナーとは別にスタイリングコーナーが設けられるなど時代に即して、多様なワーカーへ配慮。さらに、多目的トイレに乳幼児連れの設備を完備し、幅広い利用者を想定した配慮がなされている。16Fに備えられたオフィスのテナント専用ラウンジには、仮眠室やシャワーブースなど、多様なワーカーの働き方をサポートする環境が整備されている。また、6F中日ホールのトイレは、多人数の同時利用を想定し、男女ともに器具数をしっかり確保。幕間の休憩時間など、限られた時間でも効率的に利用できるよう配慮されている。

建築概要

名称	中日ビル オフィスフロア・6F中日ホール&カンファレンス
所在地	愛知県名古屋市中区栄4-1-1
施主	中部日本ビルディング株式会社
設計	株式会社竹中工務店
施工	株式会社竹中工務店
竣工年月	2023年7月
敷地面積	6,862.35㎡
建築面積	5,928.08㎡
延床面積	117,293.08㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造・地上33階、地下5階、塔屋1階

おもなTOTO使用機器

大便器ユニット:UTNCAA
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AU
棚付二連紙巻器:YH702
小便器ユニット:UTNBN
洗面器ユニット:UTNLCA
歯みがきユニット:UTNHAN
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
バリアフリーユニット:UTNDAA
収納式多目的シート:EWC520ARS
ベビーチェア:YKA15S
ベビーシート:YKA25S
フィッティングボード:YKA41R
パブリック用手すり:T112CL9、T112CU22
インテリアバー:YHR800W
LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80018